

十島村立口之島学園 学校だより

# ふるさと口之島

7・8 月号 (令和7年 7月 18日)



我は島の子  
強い心

【学校教育目標】 夢や希望をもち、共に認め高め合う口之島の子どもを育てる

令和7年度本校職員の不祥事撲滅スローガン

「自分の弱点を知り、口之島から服務規律遵守でよりよい生活」

## 「ある文献に触れて思う 大切なふるさと」

校長 肥後 広行

鹿児島県では、明治150周年を記念し、平成30年12月に「県民の日」(7月14日)を制定しました。鹿児島県が誕生した明治4年の廃藩置県布告日が7月14日であったことに由来し、『故郷のことを知り、故郷を愛する心をもち、故郷のために活躍する人に育つこと』などの願いが込められています。

先日、校長室の手の届かない棚に保管してある文献の中の、次のような記事に目が留まりました。

「水神のいますふるさとの清き川」なる立札を立てる一方、全道路にめじるしをつけて、全校の子どもに清掃区域を割りあて、自らの持ち場を中心とする常時活動を展開した。

川は、一夜にして生きかえり、水は五十鈴の流れにも似て清らかになった。中三の生徒が毎日川に立って心をすまし一片の塵(ちり)だに見落とさない。「この伝統をわれわれが作った」と日誌に書いている。

島の命の水を恵たもうた水神への感謝と、唯一の水を求めて生きてきた苦難の「生」の歴史を子どもたちにも受け継いでほしいと祈りにも似たこの気持ちを、口之島の水神よ、願わくば守り育てたまえ。

『鹿児島県教育』1974年12月発刊

昭和49年12月に東洋一校長先生(口之島小中学校第12代校長)が、寄稿された文章でした。タイトルは【水神のいます川】。

私が、9歳。小学3、4年生の頃書かれた文章です。思い起こせば、第三日曜日の朝は、イの4班だったので、現在の第2寮から第1寮までを掃除していました。

川の掃除は、今でも継続されています。願いが守り育てられています。

職員が、船待ちをして、給食物資や20kgのガスボンベを、生徒とともに学校までかつぎあげた。

(との記事もありました。)

このような文章に、大人になって、巡り合う不思議さ。先人の苦勞にもっと思いを寄せなさい。そう呼びかけられているような気がしました。

授業日数76日間の1学期。大きなケガや事故なく終えようとしています。

『故郷のことを知り、故郷を愛する心をもち、故郷のために活躍している』保護者・寮監・里親・島民の皆様、口之島学園1学期の学校教育活動への御理解御協力ありがとうございました。

夏休み期間中の見守りもどうぞよろしくお願いいたします。

## 楽しい思い出いっぱい！～ 後期課程修学旅行 ～

6/29(日)～7/3(木)に、長崎・福岡・熊本で後期課程連合修学旅行がありました。

原爆資料館などでの平和学習やキッザニアでの職業疑似体験をしたり、グリーンランドで友達と思い切り遊んだりなど、充実した時間を過ごすことができました。他島の友達との絆を深めることもできました。



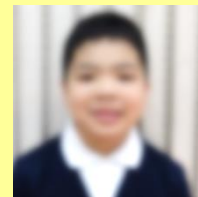
## 7月も充実した学習がいっぱい

7月は、「遠泳・カヌー大会」「スクールカウンセラー(秋山先生)によるSOSの出し方教育」「上級学級説明会」「薬剤師(佐多先生)による薬物乱用教室」など、口之島の自然環境や専門性の高い外部講師、オンラインを活用し、充実した学習を実施することができました。様々な協力や恵まれた環境に感謝です！



## 新天地でも頑張れ！！

■■■■さん・■■■■が、一学期をもって転校することになりました。お別れはとても寂しいですが、口之島での思い出を大切に、新しい学校でも頑張ってね！そしてまた遊びにきてね。



## 8・9月行事予定

【夏季休業「夏休み」】7/19(土)～8/31(日)

【学校閉庁期間①】7/28(月)～8/2(土)

【学校閉庁期間②】8/10(日)～8/17(日)

### < 8 月 >

11日(月) **祝日 山の日**

15日(金) 口之島盆踊り(予定)

21日(木) **出校日**

30日(土) **留学生帰島日**

### < 9 月 >

1日(月) 始業式 大掃除 脱穀

3日(水) 9年生共通テスト

8日(月) いじめ問題を考える週間(～12日)

11日(木) **学校参観・PTA**

15日(月) **敬老の日 振替休日**

19日(金) **集金日**

23日(火) **祝日 秋分の日**

24日(水) トカマラソン試走

8月は鹿児島県の「**人権同和問題啓発強調月間**」です。

～自分や周りの人を大切に～